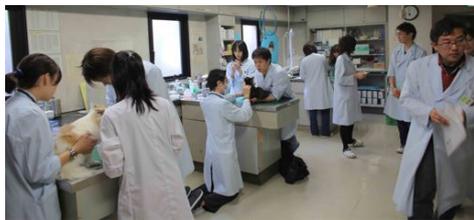


大学における獣医教育病院の在り方
 Veterinary Medical Teaching Hospital
 at the University



全国大学動物診療施設運営協議会
 会長 辻本 元 (東京大学)

*

東京大学動物医療センター



1990年竣工, 4階建て, 総床面積 3,091 m²

*

東大動物医療センター



受付/待合室(2F)

*

東大動物医療センター
 診察室(2F)

臨床ローテーション
 学部学生(6年生)による
 症例の診察

診察室: 3室
 診察台: 2台/室



*



東大
 動物医療
 センター
 処置室(2F)



*

東大
 動物医療センター
 臨床検査室(2F)



*

東大動物医療センター
画像検査室(1, 2 F)

臨床ローテーション
教員と学部学生(6年生)
による症例の画像検査



超音波診断装置



CT



MRI

*

東大動物医療センター 入院室(2, 3 F)



*

東大動物医療センター
セミナー室(4F)

症例検討会
- 学生/研修医による説明
- 診療科における検討
- 教員による指導



*

9

東京大学附属動物医療センター
Veterinary Medical Center, The University of Tokyo

トップページ
病院概要
アクセス
診療科案内
内科系診療科
外科系診療科
眼科
エキゾチック動物診療科
行動カウンセリング
画像診断部
麻酔・集中治療部
薬剤部
看護部
はじめて(初診)の方へ
獣医部の方へ
依頼について
献血プログラム
公開セミナー
研修医・スタッフ募集
サイトマップ

左にコンテンツが表示されない場合は、こちらをご覧ください。

動物医療センターは、獣医学教育に必要な施設として農学部内に設置され、各種の病気に罹患した動物の診療行為を通じて、主として病気の原因、発生機序、診断、治療、予防等に関する教育・研究が行われている。従来から使用されていた老朽化した建物の改築を機に、より高度の機能を有するペナリナリーメディアカルセンターが完成し、平成3年度からは本センターの施設を利用して、診療活動と共に動物の病気に関する集学的教育研究が行われている。

<http://www.v.m.a.u-tokyo.ac.jp/vmc/>

*

10

東大動物医療センターの現状と課題



- 紹介診療: 関東圏中心~中部・東北地方
- 症例数: 20,000頭/年, 収入: 5億円, 予算: 2.5~3.5億円

- 不十分な予算
- 経営困難
- レベルアップが難しい

- 大学および農学部との交渉
- 獣医学部として独立(?)
- 5年後の目標: 収入7億円, 予算6億円

*

11

東大動物医療センターの現状と課題



- 診療科:
内科系(神経内分泌科, 消化器内科, 腫瘍血液内科)
外科系(軟部外科, 整形外科)
眼科, エキゾチック, 行動治療, 画像診断, 麻酔, 集中治療

- 国際的に見ればきわめて不十分な数の専門診療科
- 飼い主および紹介獣医師からの満足は?
- 学生による1年の臨床ローテーションを組めない
- 国際的に認められた専門医がない

- 5年後には10程度の専門診療科を持つ
- 建物の改修・新築(?)
- 収入・予算の増額によって費用をまかなう- 概算要求(?)

*

12